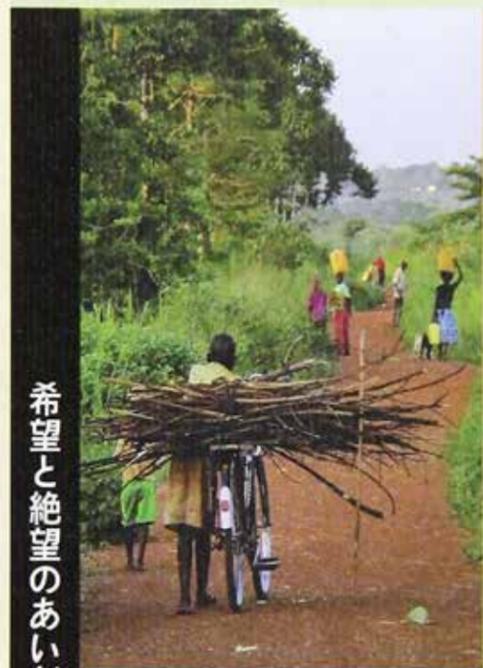


# Book Review 合評会

地域研究  
ライブラリ  
8

村橋 勲



希望と絶望のあいだ

南スーダンの  
独立・内戦・難民



昭和堂

村橋 勲 著

## 南スーダンの 独立・内戦・難民 希望と絶望のあいだ

(昭和堂、2021 年)

長い内戦の後、新しい国家の誕生とともに期待の膨らんだ南スーダンをフィールドにした著者。だが、間もなく新たなコンフリクトが次々と生じ、人類学者が調査のために滞在できる状態ではなくなった。自らもウガンダへ退避した経験<sup>\*</sup>をし、フィールドの人々も隣国へ難民として逃げ出すことになった。その後、難民になった人々を追って、ケニアやウガンダの難民キャンプに赴くことになる。調査開始時に想像していた民族誌の世界とは異なる、他国で「難民」になる人々の生活を描くことになった。

2021 年 2 月、博士論文をもとに発表された本書について、ご本人からご紹介いただき、二人のフィールドの異なるコメンテーターも迎え参加者とともに議論したい。著者はアカデミアだけでなく、報道カメラマンとしての経歴ももつ。着眼点、フットワーク、追いつけるエネルギー。このコロナ禍、著者の切り開いてきた道筋に、刺激され力を得る若手研究者も多いはずである。

<sup>\*</sup> FENICS 100 万人のフィールドワーカーシリーズ 6 巻『マスメディアとフィールドワーカー』（古今書院）に書かれている。

日時：2021

7/16 金

19:00 ~ 20:30 (JST)

講演者：村橋 勲氏

東京外国語大学現代アフリカ地域研究センター  
特任研究員

コメンテーター：久保 忠行氏 村尾 るみこ氏

大妻女子大学・准教授

総合地球環境学研究所・研究員

❖ 場 所：Zoom でのオンライン開催

❖ 使用言語：日本語

❖ 参加費：無料

❖ 参加をご希望の方は、右の QR コード、または本セミナー案内ページ (<http://www.tufs.ac.jp/asc/events/ascseminar/210716ASCseminar59.html>)



より事前にお申し込みください。定員：300 名。申し込みメ切：2021 年 7 月 14 日（水）。定員に達しただい締め切らせていただきます。Zoom 情報は 7 月 15 日（木）に登録メールアドレス宛てにお送りします。

❖ 共催：NPO 法人 FENICS、東京外国語大学現代アフリカ地域研究センター、日本アフリカ学会関東支部

❖ 協力：日本文化人類学会次世代支援 WG

